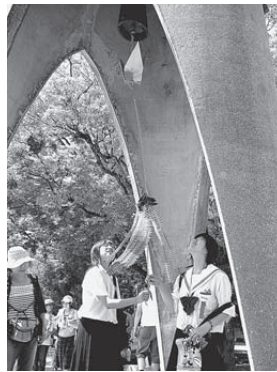




▲みんなで記念撮影（平和記念資料館前）



▲地球平和監視時計



▲佐々木禎子さんを慰霊した「原爆の子の像」

◀世界各国から捧げられた折り鶴



平和記念式典

崇広中3年
小谷茉央さん緑ヶ丘中3年
木谷香菜さん

私は平和記念式典には初めて参加させていただきました。そこにはいろいろな国からとてもたくさんの人達が来ていて、平和を願う気持ちと平和の大切さを改めて知りました。この日学んだことは、私にとってすごく貴重なものになりました。(小谷)

平和記念式典で広島市内の小学生の男の子と女の子2人が「平和への誓い」をしてくれました。2人は、平和とは一体何なのかを話してくれ、最後には、命を大切に、精一杯生きることを誓ってくれました。(木谷)

【問い合わせ】本庁人権政策課 ☎22-9631

とうろう流し

府中中3年
福田恵さん桃青中3年
坂本珠名樹さん

私は、灯ろう流しを見て、たくさんの人が集まって灯ろうを流していて、みんなが平和を願っていて、本当に平和になってほしいと思いました。「平和」の文字が光っていて、なんか明るい平和ができると思います。(坂本)

私は、灯ろう流しを体験してみても良かったです。灯ろう流しはたくさんの人々がいたので、本当に平和を願っているということが分かりました。この灯ろう流しをみんなが平和になるまで続けて、よりよい世界に!! (福田)

献花

大山田中3年
菅谷大樹さん霊峰中3年
清水晃司さん

献花をさせていただいて思ったことは、二度と戦争がおこらないようにということでした。みんなで世界平和を願って生きていこうと、一番強く思った日でした。(菅谷)

献花を捧げて思ったことは、今世界で起こってる戦争を終わらせてほしいということです。広島悲劇を繰り返すことのないように、みんなで一生懸命お祈りした一日でした。(清水)

被爆体験談講話

柘植中3年
中森大輔さん阿山中3年
中川善友さん

高山等さんのお話を聞いて思うことは、戦争とは何もかも奪っていくものだという事です。高山さんは僕たちに辛い過去などを話してくれました。僕だったら辛くて話せないのではないかなと思うことも話していただきました。(中森)

高山等さんの話を聞いて、命の大切さをあらためて実感しました。高山さんは病院に入院している時に、子どもを見て、死にたくないと言っていました。死にたい人など誰もいないのだと実感しました。それなのに、その尊い命を奪ったリするのは許されないことだと思いました。(中川)